

新「共通特論I」：臨床腫瘍学総論  
がんゲノム医療に求められる臨床倫理

講義日：2022年7月9日（土）

講師：服部 俊子（大阪公立大学大学院 都市経営研究科 准教授）

**要旨**

400字程度でご記入下さい。

ELSI ( Ethical, Legal and Social Issues ) は、科学技術研究に伴う倫理的、法的、社会的影響について、自然科学と人文・社会科学における学際的な検討を行うプログラムとして20世紀後半、USでヒトゲノム計画に伴い登場した概念です。EUは2020年、ELSA ( Ethical, Legal, Social Aspects ) より広い概念のPRI ( Responsible Research and Innovation ) に変更しました。日本政府は、科学技術・イノベーション政策はSociety 5.0において俯瞰的な視野で物事を捉える必要があり、自然科学のみならず、人文・社会科学も含めた「総合知」を活用できる仕組みの構築が求められているとした。"VUCA ( Volatility変動性、Uncertainty不確実性、Complexity複雑性、Ambiguity曖昧性 ) world"の科学技術と社会はどうあるべきか。社会全体での検討が不可欠な状況にあります。科学技術と社会がはらむ複雑な問題が顕在化しやすい領域に「臨床」があります。本講義は、がんゲノム医療に関わる皆さんが「わたし・わたしたちが何をすべきか」を考える視点を提供します。